



つうしん スマイル通信



あいことば
ピアの合言葉

「誰もが地域で当たり前のように暮らせるように」

特定非営利活動法人



はっこうもと とくていひ えいりかつどうほうじん
発行元：特定非営利活動法人 **ココロ**

じゅうしょ しずおかけんしまだししま ばんち
住所：〒428-0007 静岡県島田市島581番地の14

れんらくさき
連絡先：TEL：0547-46-5561 FAX：0547-46-5566

フォローアップ研修に参加

こんねんど しずおかけんせいしんしょうがいしゃ
今年度、静岡県精神障害者ピアサポート養成研修があり、基礎研修、専門研修、フォローアップ研修を受講、講師としても参加しました。2月に行われたフォローアップ研修では、ピアスタッフとしての専門性を改めて意識しました。



あいま う あ
合間の打ち合わせ
あれ？ひとりいない…



きんちよう なか わら なみだ
緊張の中、笑いあり涙ありの
発表になりました



けいぞくてき しゅうろう
「ピアスタッフとしての継続的な就労」
の講義を担当しました

つかかん けんしゅう じゅんび しんしん つか き
2日間の研修は、準備からで心身ともに疲れ切ってしまいました。ピアスタッフだけでなく専門職のスタッフとも一緒に作り、苦勞を分かちあえたのではと実感しています。

けんしゅう とお つね ひつようふ かけつ
それぞれの研修を通して、常にピアサポートが必要不可欠だと感じました。これからも仲間とともに、苦しい時も、辛い時も楽しい時も、嬉しい時も一緒に歩んでいきたいとおもいます。

やまなしけんしょうがいしゃ けんしゅう き そ けんしゅう せんもんけんしゅう こうし こえ さんか
山梨県障害者ピアサポート研修の基礎研修、専門研修にも講師としてお声がけいただき、参加しました。オンラインでの参加でしたが、みなさんが活発に演習などを行っている様子を見て、私たちも元気をもらい、励まされました。ピアスタッフがたくさん誕生して盛り上げていければいいなと思います。

差別や偏見はなぜ起こるのか？

フォローアップ研修の「障害者虐待・不適切事案への対応における制度理解」の時間では、虐待防止について考えました。また、県内の精神科病院や保育園などで不適切対応がニュースになり、ピアスタッフも心を痛めています。私たちの仕事は仲間の権利も守ることで、差別や偏見についてみんなで考えたいと思い、今号はそれについて真剣に考えました。

人間は、自分とは異質な存在を攻撃して、自らを守ろうとするのかな。

ただ、自分自身も、病気のある自分に対して、偏見を持ったり、差別している気がする。まず、自分が自分を一番認めて、好きになってあげたいと思うよ。



社会全体が精神の病=怖いといか、特別なものになっている気がする。

例えば、発病をきっかけに、一部のの人に連絡を絶たれたりして、差別を感じたことがあるよ。



施設利用時に障害者手帳を提示すると、ジロジロ見られた時があつてショックだったな。



病院などの施設での不適切対応の多発は、労働者側に「よゆう」が無くて弱者に「矛先」が向いてしまい、だんだんエスカレートしてしまうのでは…？



精神疾患があるという経験や、差別や偏見を受けてきた経験を活かして、ピアスタッフとして普及啓発できたらいいね。ピアサポートをし合いながら世の中を変えていきたい。
リカバリー志向が根付いたらいいな。



令和5年4月、NPO法人ころは社会福祉法人ころとして、新たなスタートを切ります。法人格が変わることに併せて、スマイル通信もパワーアップします！何が変わるかは…お楽しみ！（笑）乞うご期待！！